

7月31日 第2次締切り  
8月1日から参加費改定

La 104a Japana Esperanto-Kongreso  
en Jokohamo, Kanagavo, la 3a-5a de novembro 2017

# 第104回日本エスペラント大会

(神奈川県横浜市)



日時: 2017年11月3日(金・祝), 4日(土), 5日(日)  
会場: 神奈川県立かながわ労働プラザ (Lプラザ)  
主催: 一般財団法人日本エスペラント協会, NPO法人エスペラントよこはま  
協力: 神奈川県エスペラント連盟  
後援 (予定も含む): 文部科学省, (独法) 国際交流基金, (公社) 日本ユネスコ協会連盟, 神奈川県, 横浜市国際局, (公財) よこはま学校食育財団, マスコミ各社

## Kongresa temo: Haveno peras, Esperanto peras

大会テーマ: 港はつなぐ, エスペラントはつなぐ



基調講演 (敬称略)

① 木村護郎クリストフ (上智大学教授, 社会言語学者)

「エスペラントは今日の世界に何を提供できるか? —一方のグローバリズムと他方の自国第一主義に引き裂かれるように見える今日の世界において, エスペラントを使うことは何を意味するのだろうか。そもそもエスペラントが何をくつなぐのかということから問い直してみたい」(日本語講演)

② Dieter KLEEMANN (ドイツ在住のエスペランチスト, 元医師)

“La 4a de septembro 2015 kaj la sekvo por la politika kaj socia evoluo en Germanio kaj Eŭropo – Nun estas granda problemo: rifuĝintoj amasiĝas ĉe landlimoj; ĉu akcepti aŭ rifuzi ilin? **Ĉu haveno peras?** Unu el la ĉefaj obstakloj por integriĝi estas la manko de komuna lingvo. En tiu senco ni esperantistoj el diversaj mondopartoj havas laŭ mi specialan “trezoron” por amike interkompreniĝi.” (エスペラント講演)

## Cent jaroj post la forpaso de Zamenhof ザメンホフ没後100年

今年のエスペラントの創始者ザメンホフの没後100年め。この記念の年に, ポーランドエスペラント協会の事務局長 Robert KAMIŃSKI を招いて, 「ワルシャワにおけるザメンホフ, その生活とエスペラントの困難な時代」について講演をしていただく予定。

そのほかに次の方々の講演を予定しています。

Ulrich LINS (*La danĝera lingvo*の作者) “La esperantisto Rudolf CARNAP”について。Carnap (1891-1970) はドイツの哲学者で, 14歳でエスペラントを学び始め…。 “Li defendis la lingvan forton de Esperanto kaj la utilon kaj plezuron, kiujn donas ĝia praktikado. Esperanto estis por Carnap konsistiga parto de lia fido je paca, demokratia mondo...”

ほかにRonald SCHINDLER (Esperanto-Asocio Berlin-Brandenburgの会長) やLiya MAZIY (スペイン在住のウクライナ人) などが参加の予定。講演は検討中。

外国からの参加者だけでなく, 日本の方々の講演もあります (次ページを参照)。

## 主なプログラム (計画中)

11月3日 (金・祝) 13:00～16:30 開会行事 (開会式, 基調講演, 分科会など紹介)  
17:00～19:00 Arta Vespero (内容は計画中)

11月4日 (土) 09:00～ エスペラント講演, 分科会, 初心者番組, JEI関連番組, 市民向け日本語講演, 市民向け入門講習会。18:00～懇親会 (中華街同発別館)

11月5日 (日) 09:00～ エスペラント講演, 日本語講演, 分科会, 初心者番組, JEI関連番組, Hamalogio など。14:00～閉会式。15:15～大会後観光

## さまざまなプログラム

- エスペラント文化講座・萩原洋子「日本にエスペラントが来た道」・川西徹郎「ザメンホフ」・津田昌夫「読書について」・長町重昭「エスペラントで世界を旅して」・田中徹二「盲人とエスペラント」
- エスペラントを深める講座・小川博仁「語源で知るエスペラント」・藤巻謙一「学習のコツ」・田熊健二「相関詞」・相原美紗子「プロンプター付き寸劇の試み」
- エスペラント フィルムの上映・佐口優子「横浜の給食の歴史」・「Plena Rondo 言語の壁を超えて」

- Arta Vespero (計画中)
- Hamalogio (横浜学) 用語はエスペラント。<大会開催都市, 横浜はどんな町か?> 谷川弘「寿町について」, 鈴木恵一郎「横浜のビール」, 南波文晴「横浜の水」, 柴山純一「東海道と東海道線」, 土居智江子「横浜のエスペラント運動」
- 初心者番組  
初心者指導の達人たちが, 楽しくエスペラントを学べ, 会話できるように指導。
- 市民向け入門講習会  
初めてエスペラントを学ぼうという人たちを対象。指導: 北川昭二

### ①“Gvidlibro pri Jokohamo”

横浜とその周辺地域の案内書。観光, 歴史, 現代のことなど, さまざまなことを含めた案内書を目ざしています。(編集主幹: 南波文晴)

### ②『神奈川とエスペラント — 神奈川エスペラント運動史』

神奈川は日本のエスペラント運動の発祥の地。神奈川ではエスペラント運動は元気にあふれた時期, 沈滞の時期もありました。この大会を機に神奈川のエスペラント運動をまとめています。(編集: 土居智江子)

託児所  
も用意

加れ小  
でのさ  
できな  
ますお  
!母様  
も子  
様  
参連

大会会場 (神奈川県立かながわ労働プラザ) 〒231-0026 横浜市中区寿町1-4 tel.: 045-633-5413, JR根岸線石川町駅下車, 中華街口 (北口) から徒歩3分  
JR石川町駅へは、京浜東北線・根岸線 横浜駅から3駅 (桜木町, 関内, 石川町) 7分  
宿泊: ホテルなどはLa Revuo Orienta 6月号 p.36~37を参照。

連絡先: 日本エスペラント大会事務局 財団法人日本エスペラント協会内  
〒162-0042東京都新宿区早稲田町12-3 <jek2017@jei.or.jp> (第104回大会専用)  
電話: 03-3203-4581, FAX: 03-3203-4582 お問い合わせはなるべくメールでお願いします。

ホームページ: <http://www.jei.or.jp/>

参加申込みは郵便振替 00130-4-744162 (日本エスペラント大会A) へ。

振替到着後2週間をめぐりに受領書 (はがき) をお送りします。

大会参加費など

(単位は円)

参加費	期限→	7月末	8月～	備考 (○印 記念品・報告書あり)
①	一般	6 000	7 000	○
②	障がい者	3 000		○
③	家族	3 000	4 000	記念品希望者は①でお申し込みください
④	青年・留学生	3 000		○(青年は2017年内に30歳になる人迄。生年月日を記入！)(留学生は日本に留学中の外国籍の人)
⑤	同上(記念品なし)	2 000		
⑥	中学・高校生	1 500		単独参加者のばあいは○
⑦	小学生以下	無料		
⑧	外国から	2 000		○ 高校生以下は⑥, ⑦でお申し込みください
⑨	不在参加	3 000		○ 実参加への切替の際は申込日の額との差額を追加で
⑩	記念写真	1 000		最終日にお渡しします。各自お持ち帰りください
⑪	昼食I(4日)	1 000		
⑫	昼食II(5日)	1 000		
⑬	懇親会(4日)	6 500		中華街の同發別館(11-04, 18:00~20:00)
⑭	大会後観光 A	25 000		江ノ島で1泊。6日の昼食代は別。下記参照
⑮	大会後観光 B-1	23 000		横浜で1泊, ツイン, シングルの部屋を希望の方は3000円追加。6日の昼食代と市内観光費用は別。下記参照
⑯	大会後観光 B-2	11 000		宿泊なし。下記参照
⑰	JEI学力検定試験	1級: 5 000/ 2級: 3 000/ 3級: 2 000/ 4級: 1 000		

- ◆取り消し条件 ①～⑨, ⑰は原則としてお返しできません。⑩～⑯の費用は10月25日までの申し出に限り, 返金手数料500円を控除して, 大会後に返金します。
- ・参加申込は「郵便振替 00130-4-744162 日本エスぺラント大会A」へ
- ・懇親会は第1報では7000円でした。既に申し込まれた方へは現地で差額を返金します。
- ・宿泊ホテルの斡旋はしません。会場近くのホテルはLa Revuo Orientaの「日本大会だより」や, ホームページ<<http://www.jei.or.jp/press/jek2017/>> などでお知らせします。

大会後観光(11月5日, 閉会式後 15:15～)申込み締切り: 9月末日(お早めに!)

- ⑭大会後観光 A 大会会場→鎌倉霊園(由比忠之進さんの墓参りを計画中)→江ノ島(岩本楼本館宿泊), 翌日: 江ノ島観光→昼食→水族館→藤沢駅→横浜駅→新横浜駅
- ⑮大会後観光 B-1 大会会場→スターホテル横浜→自由行動(推奨場所を検討中)→19:30大棧橋からロイヤルウィングディナークルーズ→下船 スターホテル宿泊, 翌日, 外人墓地(ミスレルの墓), 港の見える丘公園散策→昼食→散策(場所は検討中)→みなとみらい線の元町・中華街駅解散(15:30頃)。
- ⑯大会後観光 B-2 大会会場→自由行動(推奨場所を検討中)→19:30大棧橋からロイヤルウィングディナークルーズ→下船 21:20解散
- 申込み締切り: 9月末日(Aコースは40人で締め切らせていただきます。人数が少ない場合, コースを中止・変更する場合がありますので, 早めにお申し込みください。他のコースもできる限り早く申し込みをお願いします)
- 取扱い業者: 京浜トラベルサービス株式会社(神奈川県知事登録旅行業第3-931号)

# La 104-a Japanana Esperanto-Kongreso, en la urbo Jokohamo

**Dato:** la 3a, 4a, 5a de novembro 2017

**Kongresejo:** Kanagawa Roudou Plaza (Naka-ku Kotobuki-cho 1-4, tel.:045-633-5413), <http://zai-roudoufukushi-kanagawa.or.jp/~l-plaza/index.html>

**Kongresa temo:** “Haveno peras, Esperanto peras”

## Ĉefaj programeroj

### la 3a de novembro (vendredo, ferio)

10:00~ akcepto, 13:00~malfermo, laŭtemaj prelegoj, prezentado de diversaj kunsidoj, 17:00~19:00 Arta Vespero

### la 4a de novembro (sabato)

09:00~ 17:00 ekzamenoj, fakaj kunsidoj, prelegoj (Esperante, japane), hamalogo, programeroj por komencantoj, enkonduka kurso, oratora konkurso, filmoprezentado

18:00~ bankedo (en la ĉina kvartalo)

### La 5a de novembro (dimanĉo)

09:00~ fakaj kunsidoj, prelegoj (Esperante, japane), programeroj por komencantoj, 14:00~fermo

15:15~postkongresaj ekskursoj

**Ekskurso A:** al Enoshima (insuleto ĉe marbordo de la golfo Sagami, en la urbo Huzisawa. Post la kongreso je 15:15 ekskursantoj ekveturos al Enoshima per buso. Tranokto en japanstila hotelo; en la sekva tago, turismo en la insuleto, poste al la nova akvario de Enoshima, disiĝo

**Ekskurso B1:** Vespermanĝo en luksa ŝipo *Royalwing* krozanta, tranokto en hotelo ĉe la haveno; en la sekva tago promenado al la Monteta Parko Fronte al la Haveno, vizito de vidindaĵoj en la parko, tagmanĝo, poste disiĝo **B2:** Vespermanĝo en luksa ŝipo *Royalwing* krozanta sen tranokto

---

**Kotizoj:** loĝantoj en Japanio (inkl. eksterlandanojn): 6 000 enoj (ĝis 07-31), 7 000 enoj (de 08-01)

el aliaj landoj: 2 000 enoj

Pri ceteraj kotizoj (handikapuloj, junuloj, lernantoj, moralaj partoprenantoj ktp) demandu Japanan Esperanto-Instituton

**Hoteloj:** mendu persone (demandu al <jei2017@jei.or.jp>)

**Bankedo** en la ĉina kvartalo: 6 500 enoj     **Foto:** 1 000 enoj

**Lunĉoj:** en 10-04 kaj 10-05, 1000 enoj potage

### Postkongresaj Ekskursoj

**A:** al Enoshima (tranokto kaj turismo) 25 000 enoj

**B-1** en Jokohamo: vespermanĝo dum ŝipveturado, tranokto en hotelo kaj turismo en Jokohamo 23 000 enoj

**B-2** en Jokohamo: vespermanĝo dum ŝipveturado, sen tranokto 11 000 enoj

Pri pli detalaj informoj, havu kontakton kun Konstanta Kongresa Komitato, ĉe Japano Esperanto-Instituto/ JP-162-0042 Tôkyô-to Sinzyuku-ku Waseda-mati 12-3 telefono.: +81-3-3203-4581, fakso: +81-3-3203-4582, retadreso: [jek2017@jei.or.jp](mailto:jek2017@jei.or.jp)

<http://www.jei.or.jp/>

loka informejo: NPO Esperanto Jokohama

[info@esperanto.yokohama](mailto:info@esperanto.yokohama)